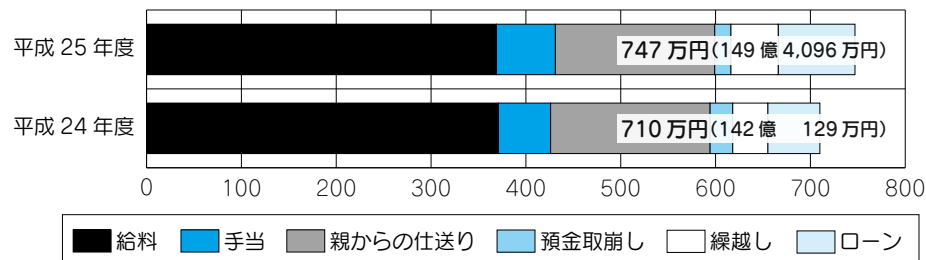


決算概要

※決算状況をより分かりやすくお知らせするため、家計に例えて表しています（2000 分の1）。

収入

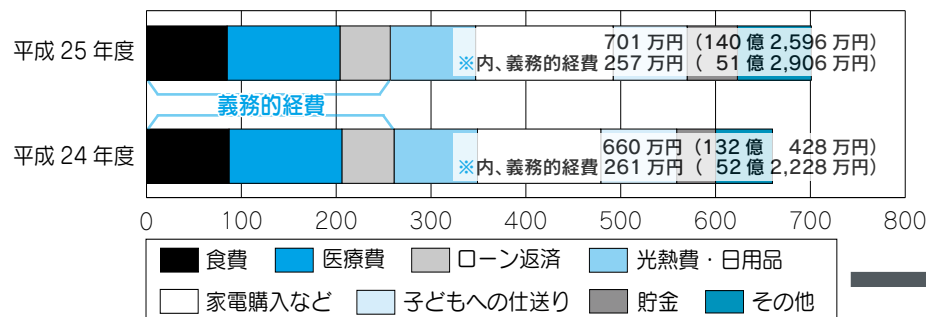
※（ ）内は実額



◆平成25年度の収入の特徴は、ローンが増えたことです。これは、スポーツ・健康の森公園の整備や、公共施設の耐震化などに伴う市債の発行が多かったためです。

支出

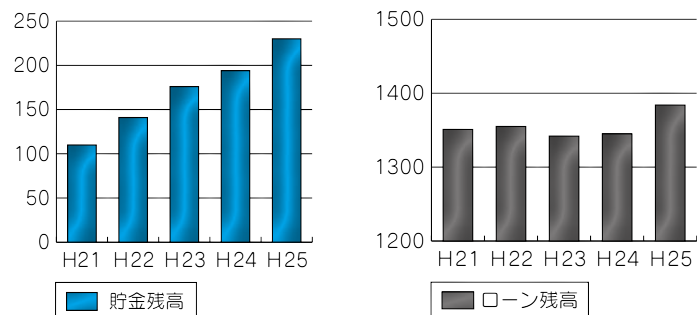
※（ ）内は実額



- ◆平成25年度の支出の特徴は、家電購入などが増えたことです。これは、公共施設の耐震化などの普通建設事業費が多かったことによるものです。
- ◆支出の中でも削減することが困難な義務的経費（食費（人件費）、医療費（扶助費）、ローン返済（公債費））の割合が高いと、自由に使えるお金が少なくなり、経済（行政）活動が制限されます。
 - 平成25年度は36.6%（257万円（51億2,906万円））となっており、平成24年度の39.6%（261万円（52億2,228万円））と比較し、職員給与との減額措置などにより3.0%（4万円（9,322万円））減少しました。ただし、医療や福祉に要する経費（扶助費）は増加傾向にあるため、今後の動向に注意する必要があります。

●平成25年度の決算では、46万円（9億1,500万円）の黒字となりました。
そこから、平成26年度へ繰越した事業に必要な金額を除いた実際の繰越額は39万円（7億8,166万円）となりました。

基金（貯金）、市債（ローン）残高の推移（単位：万円）

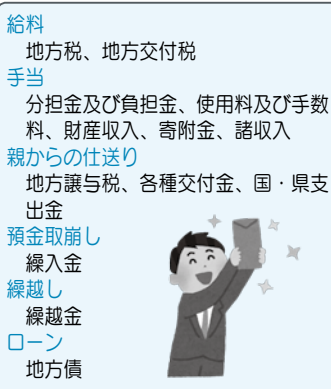


- ◆貯金残高が230万円（45億9,462万円）と増加（前年度比+36万円（+7億2,424万円））した一方で、公共施設の耐震化事業などの実施により、ローン残高も1,384万円（276億7,325万円）と増加（前年度比+39万円（+7億8,153万円））しました。
- ◆今後ローン返済が増加するなど、財政状況が厳しくなると見込まれることから、引き続き経費の節減合理化を図り、財政の健全化に取り組んでいくこととしています。

特別会計・公営企業会計（水道事業）決算

（単位：万円）

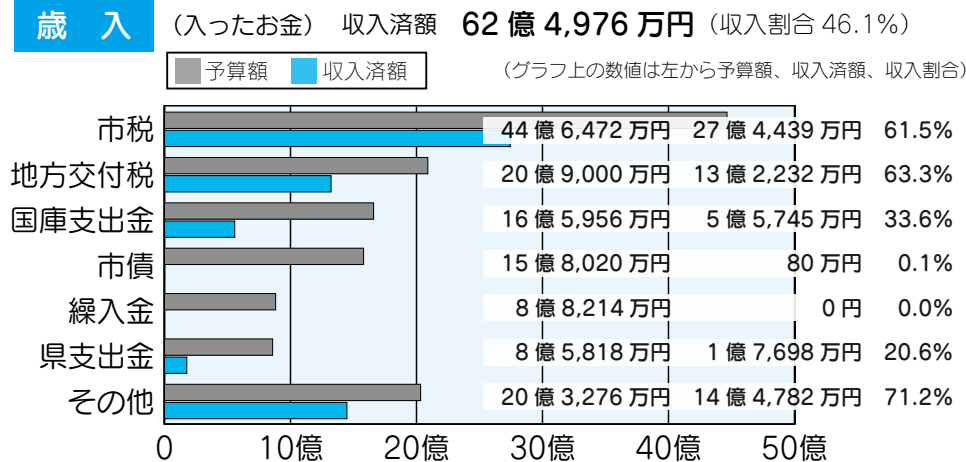
会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	33億1,289	29億8,207	3億3,082
後期高齢者医療事業	6億6,121	6億6,095	26
介護保険事業	27億478	26億8,523	1,955
サービス事業	1,297	1,297	0
下水道事業	21億8,854	21億8,854	0
農業集落排水事業	1億5,135	1億5,135	0
工業団地造成事業	27	0	27
水道事業	5億4,246	6億3,367	△9,121



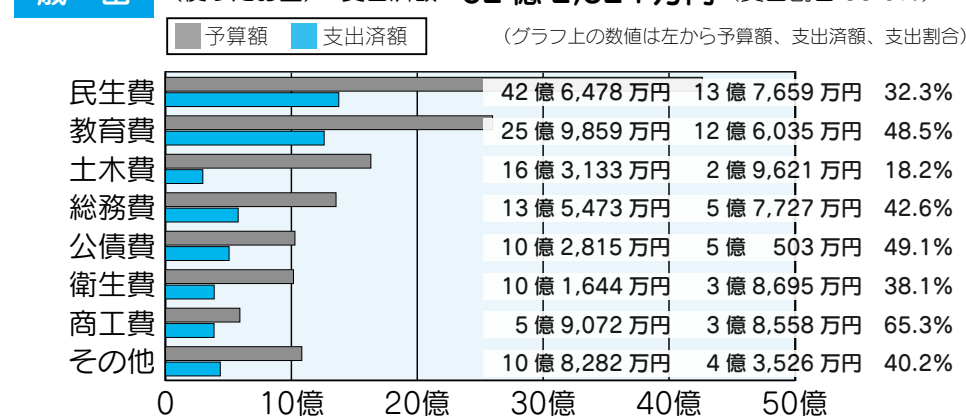
予算執行状況

（平成26年9月末現在）

●一般会計予算執行状況（予算額135億6,756万円）※平成25年度からの繰越し分を含む



●一般会計予算執行状況（歳出）



●特別会計予算執行状況（単位：万円）

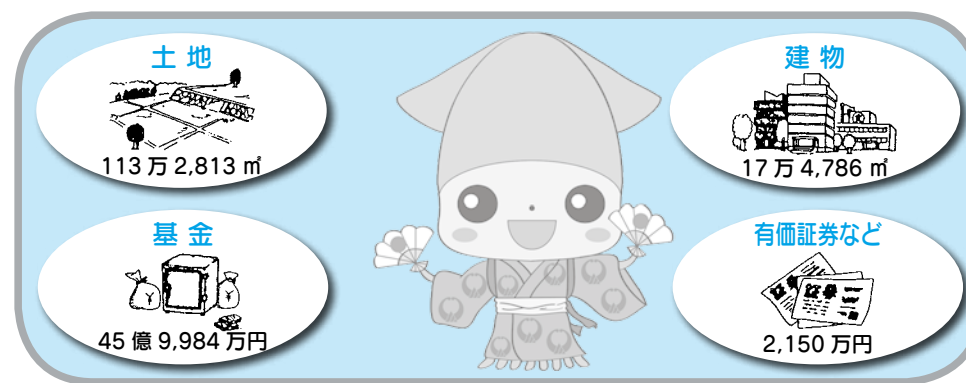
会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
国民健康保険事業	33億8,230	14億7,469	43.6%	13億6,878	40.5%
後期高齢者医療事業	6億9,533	1億1,455	16.5%	2億2,755	32.7%
介護保険事業	28億8,863	13億520	45.2%	11億5806	40.1%
サービス事業	1,536	580	37.8%	543	35.4%
下水道事業	25億3,588	3億3,238	13.1%	9億8,575	38.9%
農業集落排水事業	1億5,835	2,084	13.2%	7,260	45.8%
工業団地造成事業	510	53	10.4%	0	0.0%

●公営企業会計予算執行状況（単位：万円）

事業	歳入			歳出		
	予算額	収入済額	収入割合	予算額	支出済額	支出割合
収益的収支	4億6,086	2億2,418	48.6%	4億1,927	9,022	21.5%
資本的収支	1億2,075	0	0.0%	3億316	8,859	29.2%

市有財産状況

（平成26年9月末現在）



市の財政状況を、条例の定めにより1年に2回、市民の皆さんにお知らせしています。
今回は、平成26年度予算の上半期の執行状況、平成25年度決算、市の財産状況を掲載しています。

用語解説

- 【歳入の部】
 - 市税
市民の皆さんが納めた税金で、市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税を総称したものです。
 - 地方交付税
全国の市町村が等しく事務を行えるよう、一定の基準により国から交付されるお金です。
 - 国・県支出金
いろいろな事業に対する国・県からの補助金、委託金です。
 - 市債
施設の整備などのために借りるお金です。
 - 繰入金
一般会計と特別会計、基金など会計間でのやり取りにより入ってきたお金です。

- 【歳出の部】
 - 民生費
高齢者・障がい者・児童の福祉や生活保護に使われます。
 - 教育費
小中学校・公民館の運営や、文化・スポーツの振興に使われます。
 - 土木費
道路・公園・市営住宅などの建設や管理に使われます。
 - 総務費
市の全般的な管理、企画や選挙、戸籍、住民票事務などに使われます。
 - 公債費
借り入れた市債の元金・利子などの償還金に使われます。
 - 衛生費
ごみ処理や環境保全、市民の健康増進のために使われます。
 - 商工費
商工業や観光の振興などに使われます。

- 【各会計の解説】
 - 一般会計
市税収入を主な財源として、福祉、保健衛生、土木、教育、消防など市の仕事の大部分をまかなう会計です。
 - 特別会計
特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てる場合、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計で、滑川市には国民健康保険事業や介護保険事業など、6つの特別会計があります。
 - 公営企業会計
民間企業と同じように、事業によって得た収入で支出をまかなうという、いわゆる独立採算を原則とする事業について設けられた会計です。滑川市では水道事業会計が該当します。

